

エンドレスジャーニー展・福岡

～終わらせたい、強いられた旅路～



地中海における海難救助活動
© Maud Veith

2022年8月11日(木・祝)–16日(火)

福岡アジア美術館 入場無料

世界各地ではいまでも多くの人が紛争や迫害
暴力や貧困によって住まいを追われ
終わりの見えない命がけの旅を続けている

移動を強いられた人びとの置かれた現状と
国境なき医師団の活動を伝える
体験・思考型の展覧会



○主催：特定非営利活動法人 国境なき医師団日本 ○後援：福岡市
○特別協力：谷川俊太郎氏

Endless Journey

世界各地では、いまでも多くの方が紛争や迫害、暴力や貧困によって住まいを追われ、終わりの見えない命がけの旅を続けています。国境なき医師団は、こうした人びとに寄り添い医療を提供しています。今回、日本の皆さまに、移動を強いられた人びとの現状と私たちの医療・人道援助活動についてお伝えするため、東京でも好評を博した展覧会を福岡・大阪でも開催します。難民や移民、国境なき医師団の活動の現場を再現した等身大パネルや現地で使用されている道具、映像などの展示を通じ、「エンドレスジャーニー」を体験してください。

展示内容



What is this?

これら一体何でしょう？ 移動を強いられた人びとが残していった品々や国境なき医師団が現地で使う道具を紹介



大型パネル

人びとの医療ニーズと国境なき医師団の活動、各地で起きている人びとの移動を5つのエリア毎に展示



体験・思考型コーナー

避難先や収容先で人びとがおかれた状況を体験し、考えるための様々な仕掛け



外科治療テント

紛争地や僻地で、どこでも迅速に手術室を開設できるエアートントを展示



映像コーナー

難民キャンプでの生活や地中海の救助場面を紹介



谷川俊太郎さん作品

詩人・谷川俊太郎さんが国境なき医師団のために書き下ろした詩を展示

会期中、海外派遣スタッフ説明会を開催予定です。

※イベントや参加方法の詳細・追加情報は、特設ウェブサイトをご確認ください。

アクセス



福岡アジア美術館／8階 交流ギャラリー
福岡県福岡市博多区下川端町3-1

会期：2022年8月11日(木・祝)ー16日(火)

開催時間：

8月11日(木・祝)、14日(日)、15日(月)
9:30ー18:00(最終入場17:30)

8月12日(金)、13日(土)
9:30ー20:00(最終入場19:30)

8月16日(火)
9:30ー16:00(最終入場15:30)

今後のイベント

エンドレスジャーニー展・大阪

2022年10月6日(木)ー10月10日(月・祝)

カンテレ扇町スクエア / 1F イベントスペース

お問合せ：特定非営利活動法人 国境なき医師団日本
event@tokyo.msf.org

Tel. 0120-999-199 (平日9:00-18:00/土日祝日、年末年始休業)



特設ウェブサイト

<https://www.msf.or.jp/tabii>

エンドレスジャーニー